

東小学校だより

NO. 18 (295号) Make a Difference

殺丘

令和7年9月30日

東小学校

文責：加藤 正一

“子どもたちが自分たちで創った” 東小の新しい運動会。大変、お世話になりました。子どもたち一人一人の本気を感じる感動の運動会でした。ご声援ありがとうございます。

全てのはじまり “UJI (運動会実行委員会)” の結成！！

今年の運動会企画のはじまりは、子どもが主体の運動会の牽引役として重要なUJIのメンバーの立候補からでした。運動会当日までの活躍ぶりが凄いです！！



☆検討を重ねて
プレゼン！
◎本気で競い
みんなが楽しく
最後はみんな
仲良しに…



子どもの力は無限です まずは「どのような運動会をするか」自分たちで考えて 全くの0から運動会を考え直しました(加藤)

企画を競技に実現！ “各団の練習と盛りあげ” の成果！！

練習期間は2週間（祝日が2日あって8日間）。競技のルールを考えたり、選手を決めたり、作戦を立てたり…その他、次々発生する課題の解決を重ねた8日間！



運動会 前日まで
課題解決は続く…



「どうする？」



「やってみよう！」



問題が発生しても自分たちで話して 「どうすると問題が解決できるのか」よく考えて 「やってみよう！」と決断です(加藤)

運動会 東小気爆発！ “東小発素敵な騒ぎ！” の極み！！

東小気（ひがししょうぎ）は、子どもたちが考えたスローガン。みんなで創った運動会では“素敵な感動”が次々に起こっていました。“素敵な騒ぎ！”ご紹介！



☆全力の競技も 競技の進行も
選手の誘導も 団の応援も
みんなで 考えて… 凄い！！



日に日に深化して・進化して運動会当日を迎えました 感動の1日でした 東小 今後の展開がとても楽しみです(^_^)(加藤)